

別紙

要求仕様書

1. 公募名

「原油の TBP 蒸留試験（単価契約）」について

2. 概要

本仕様書は、弊所から引き渡す原油の TBP 蒸留試験について、各サンプル張込み量 1 点あたりの単価を定めるため、その仕様を定めたものである。

3. 契約期間

契約締結日から 2025 年 3 月 31 日まで

4. 仕様

(1) 本業務の目的

本蒸留試験は原油アッセイデータを構成する製品得率データを得るために行う。本試験は、「(2)」に記載した条件で蒸留分面試料を得るため、理論段数 15 段の TBP (True Boiling Point) 蒸留装置を迅速かつ緻密にコントロールするとともに、蒸留する原油の物性に応じた試料のハンドリング等を行うことにより 16 L 未満（試料張込み量）の原油のサンプルを精密かつ正確に分留するものである。

(2) 実施内容

以下に示す条件で評価試験を行う。

①試験方法：ASTM D2892

②サンプル：原油

※なお、サンプルは弊所から受注者の指定する場所へ送付し、試験終了後のサンプルは弊所から指定する場所へ送付し弊所に返却する。また、サンプルは本件業務の目的以外には使用してはならない。

③サンプル張込み量は、以下のとおりとする。

- ・～4 L 未満
- ・4 L 以上～10 L 未満
- ・10 L 以上～16 L 未満

④TBP 蒸留試験のカット温度は、以下のとおりとする。

○ワイドカット

- ・ガス留分
- ・ 0～80℃
- ・ 80～150℃
- ・ 150～250℃
- ・ 250～360℃
- ・ 360℃+

○ナローカット

- ・ガス留分
- ・ 0～50℃
- ・ 50～80℃
- ・ 80～120℃
- ・ 120～150℃
- ・ 150～175℃
- ・ 175～200℃
- ・ 200～225℃
- ・ 225～250℃
- ・ 250～275℃
- ・ 275～300℃
- ・ 300～325℃
- ・ 325～350℃
- ・ 350～360℃
- ・ 360℃+

(3) 報告内容

- ・サンプル張込み量(g, L)
- ・各留分回収量(g)
- ・釜残量(g)
- ・ロス分量(g)
- ・詳細蒸留条件
- ・その他必要な事項

(4) 成果物

- ・(3)に記載の内容の報告書(紙媒体1部)
- ・蒸留分画試料

(5) 発注方法

弊所は必要の都度、発注者に見積依頼を行い見積書を取得して、弊所所定の注文書

により本件業務の発注を行い、受注者は請書を提出する。

(6) サンプルの引渡場所

一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター 基盤技術研究所

〒136-0082 東京都江東区新木場二丁目3番8号 三井リンクラボ新木場1(2F)

※サンプルの数量に応じて、引渡場所が上記と異なる場合は、依頼ごとに打合せ

(7) 納入期限

弊所よりサンプル送付後、2ヶ月以内に試験を行い、かつ、(3)の成果物を提出すること

(8) 納品場所

一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター 基盤技術研究所

〒136-0082 東京都江東区新木場二丁目3番8号 三井リンクラボ新木場1(2F)

※蒸留分面試料については、ガス留分は冷凍、100℃以下の留分は冷蔵にて運搬の上、上記の場所に納品のこと

5. 検収

(1) 検収は以下の事項を満たしていることを弊所が検査により確認した時をもって完了とする。

・本仕様書に記載した仕様を全て実施し、成果物が全て提出されていること

(2) 検査により不合格となった場合は、速やかに受注者の責任において必要な処置を行い、再度検査を受けなければならない。

6. 備考

・本仕様書に定めのない事項又は契約書及び仕様書に関する疑義が生じたときは、別途協議の上定めるものとする。

・受注者は、本業務実施に当たり、原油のTBP蒸留試験に係る経験、実績等を活かして適切な助言を行い、最良の結果となるよう努めなければならない。

以上